

2019年10月16日

第24期日本学術会議 若手アカデミー活動報告



第24期日本学術会議若手アカデミー代表
岸村 顕広
(九州大学)

各分科会の活動概要

分科会名称	審議内容、成果など
運営分科会	今後の活動の方向性について議論。
若手による学術の未来検討分科会	博士課程経験者の多様なキャリアの事例を集めて発信する準備、学会活動の実態に関する調査（学会名鑑調査）とその分析、その他、学術の将来に関する議論の準備を継続して行っている。
若手科学者ネットワーク分科会	次年度の若手科学者サミットを企画中（2019年度内に開催予定）。若手のネットワークをさらに広げることにしても議論をしている。委員長が岩崎渉メンバーへ交代。
イノベーションに向けた社会連携分科会	シチズンサイエンスに関連する提言の準備、地方での議論の活性化に向けたイベント、意思表示の準備。
国際分科会	筑波会議の運営、WSFサイドイベント、大学国際化に関するワークショップ開催、NYAネットワーク会合への参加、GYA関連の活動。

実施日	名称	内容、成果など
4/9-11	IAP conference (韓国)	新福副代表が招待された。
4/28-5/3	国際代表派遣・GYA annual general meeting (ドイツ)	GYAの年次総会に3名の若手アカデミーメンバーが参加(岸村、新福、岩崎)。新福副代表が、再度執行役員に選出された。
7/31-8/2	国際代表派遣・第4回各国若手アカデミー会議 WWMYA2019 (ベトナム)	安田仁奈メンバーを派遣、渡辺副会長にもご講演いただき、日本のプレゼンスを示した。運営には安田メンバーに加え、新福副代表も関わった。



新福副代表

岩崎幹事



新福副代表が、再度執行役員に選出